

新駅周辺のまちづくりに係るアンケート調査結果

日頃から市政運営に御理解・御協力を頂き、厚く御礼を申し上げます。

先日御協力いただきました新駅周辺のまちづくりに係るアンケート調査につきましては、多くの方から御回答を頂きましたことに感謝申し上げます。この度、集計いたしましたので、その結果を御報告いたします。

市では今後、地下鉄12号線の早期延伸実現に向けて、新駅周辺地区まちづくり構想の策定を予定しております。策定に当たりましては、皆様からいただいた御回答も参考にしながら、多くの利用を見込める新たな市の交通拠点となるエリアの検討をしてまいります。

お忙しいところ、御協力いただき、誠にありがとうございました。

令和7年11月

新座市地下鉄12号線延伸促進室

電話：048-424-9624

調査概要

1 調査対象

ア 馬場一丁目の一部及び四丁目並びに野火止二丁目の一部の世帯主又は地権者の方から無作為抽出1,000名（令和7年7月1日現在）

イ 都市高速鉄道12号線延伸促進期成同盟会の全構成員

ウ オープンハウス（令和7年8月1日及び2日）の来場者

エ SNSやHPからの電子申請による回答

2 調査期間

令和7年7月中旬～8月8日

3 調査方法

ア及びイ 郵送又は電子申請

ウ 手渡し

エ 電子申請

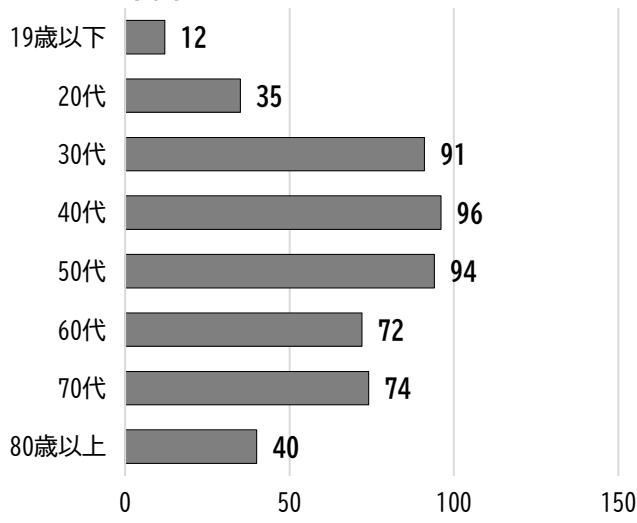
4 回収状況

郵送：245件、電子申請：247件、手渡し：24件

合計：516件

問1 あなた御自身についてお伺いします。

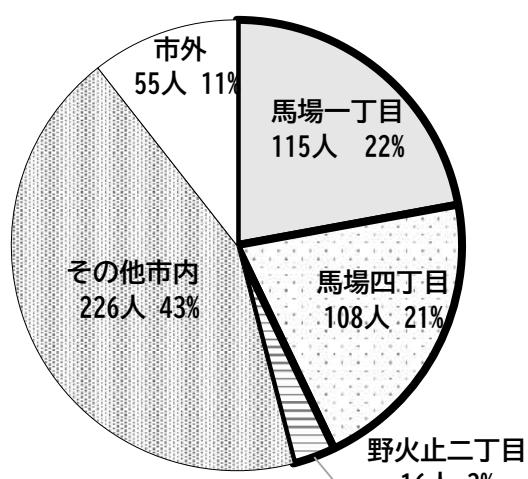
1-1 年齢について(n=514)



年齢では、30歳代～50歳代の方が約55%となっています。

選択肢	件数(件)	比率(%)
19歳以下	12	2.3
20歳代	35	6.8
30歳代	91	17.7
40歳代	96	18.6
50歳代	94	18.2
60歳代	72	14.0
70歳代	74	14.3
80歳代	40	7.7

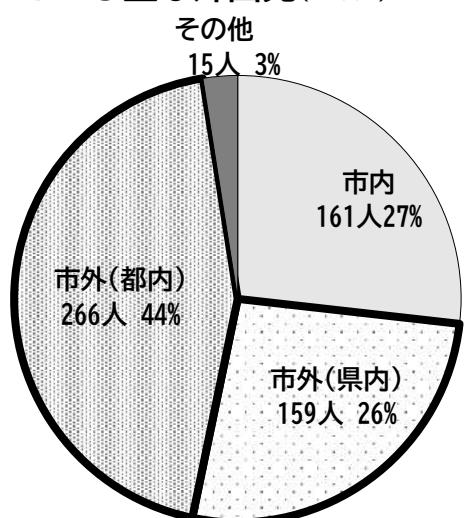
1-2 居住地区について(n=520)



居住地区について、対象エリアとした3地区とその他市内がほぼ同数となっており、市内全域から関心を頂いていることが分かります。

選択肢	件数(人)	比率(%)
馬場一丁目	115	22
馬場四丁目	108	21
野火止二丁目	16	3
その他(市内)	226	43
その他(市外)	55	11

1-3 主な外出先(n=601)

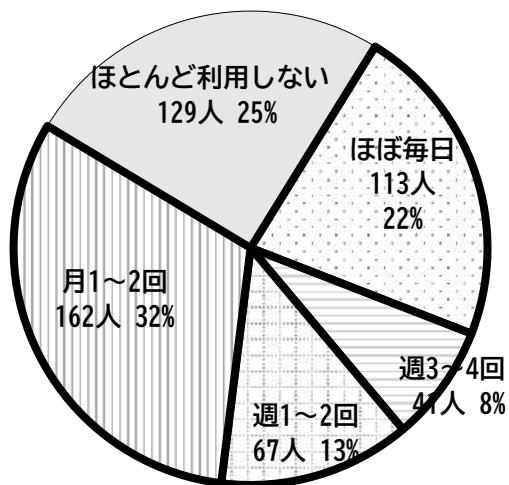


主な外出先について、市外(都内)への外出が最も多く、全体の約70%が市外へ外出しています。

選択肢	件数(人)	比率(%)
市内	161	27
市外(県内)	159	26
市外(都内)	266	44
その他	15	3

問2 鉄道の利用等について

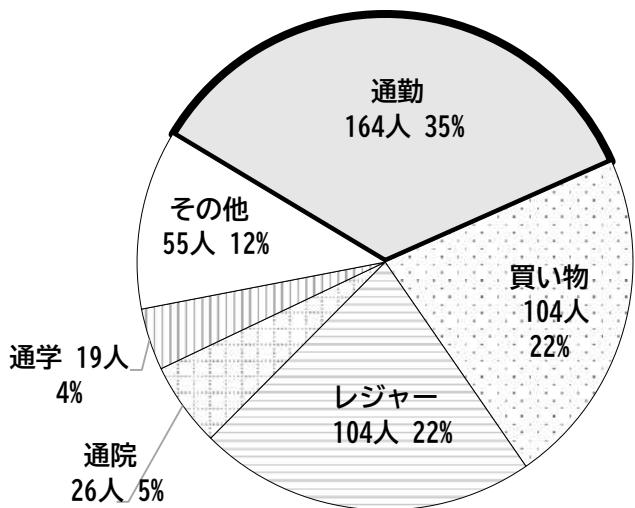
2-1 利用頻度について (n=512)



ほとんど利用しないと回答した方は約25%でしたが、それ以外の約75%の方は利用頻度に差はあります。鉄道の利用をしている状況です。

選択肢	件数 (人)	比率 (%)
ほぼ毎日	113	22
週3~4回	41	8
週1~2回	67	13
月1~2回	162	32
ほとんど利用しない	129	25

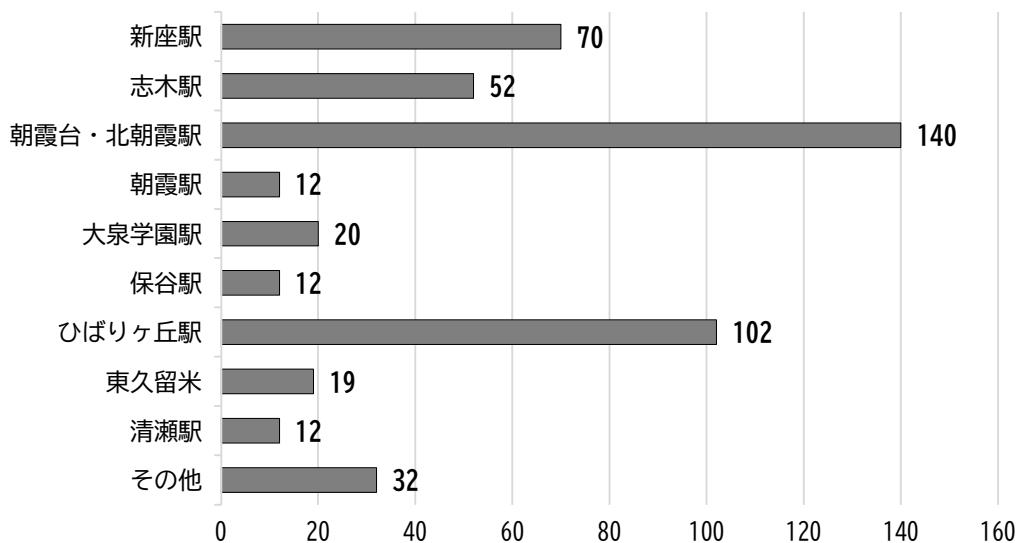
2-2 利用用途について (n=472)



利用用途について、通勤が約35%で最も多くなっており、次いで買い物やレジャーが約22%となっています。

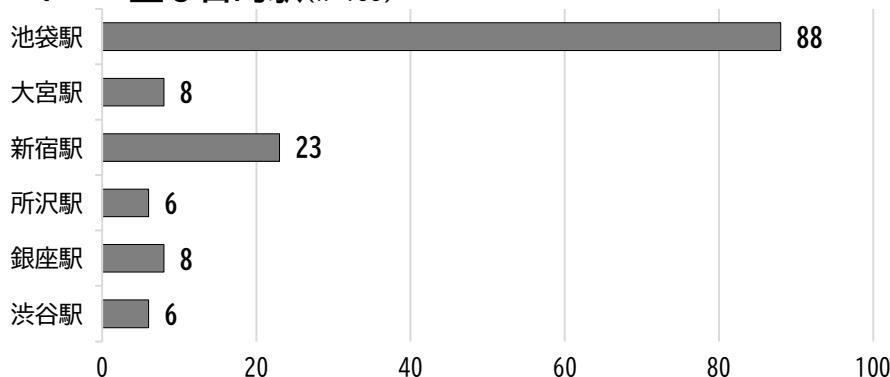
選択肢	件数 (人)	比率 (%)
通勤	164	35
買い物	104	22
レジャー	104	22
通院	26	5
通学	19	4
その他	55	12

2-3 主な出発駅について (n=472)



主な出発駅は朝霞台・北朝霞駅が最も多く、次にひばりヶ丘駅が多くなっています。鉄道の利用が北東側と南部側に2極化しており、市内中央部に大江戸線が延伸することにより利便性が高まることが予想できます。

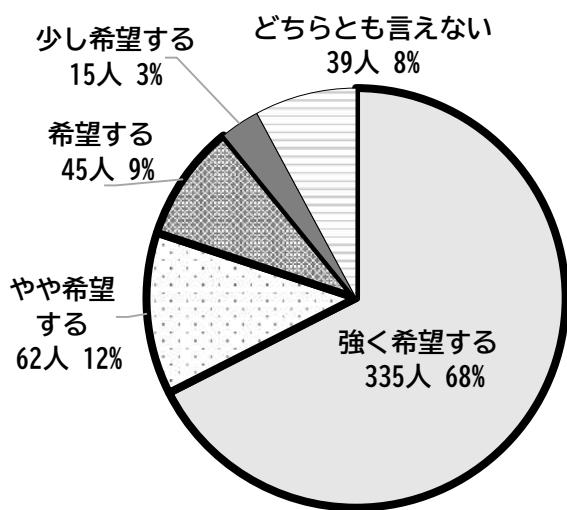
2-4 主な目的駅(n=183)



主な目的駅は池袋駅が最も多く、次に新宿駅への移動が多くなっており、都内への移動が多いことが分かります。

問3 地下鉄12号線延伸促進活動について

3-1 延伸への期待値 (n=496)

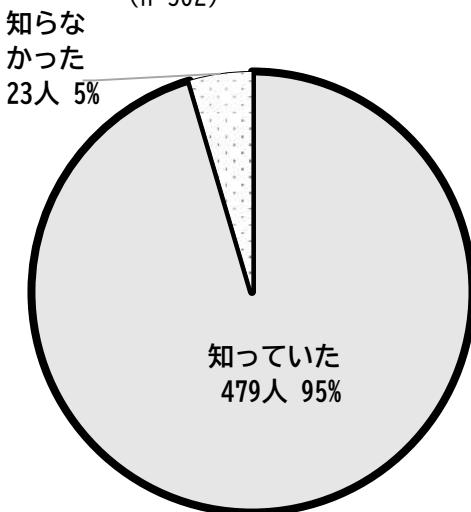


延伸への期待値は、強く希望するが約68%で最も多く、やや希望する、希望すると合わせると全体の約89%を占めています。

選択肢	件数 (人)	比 率 (%)
強く希望する	335	68
やや希望する	62	12
希望する	45	9
少し希望する	15	3
どちらとも言えない	39	8

3-2 延伸活動を知っていたか

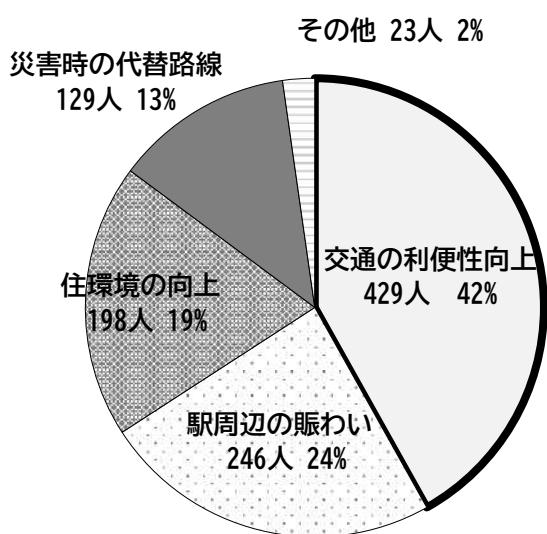
(n=502)



延伸活動については、約95%が知っていたとなっており、十分な周知活動ができています。

選択肢	件数 (人)	比 率 (%)
知っていた	479	95
知らなかつた	23	5

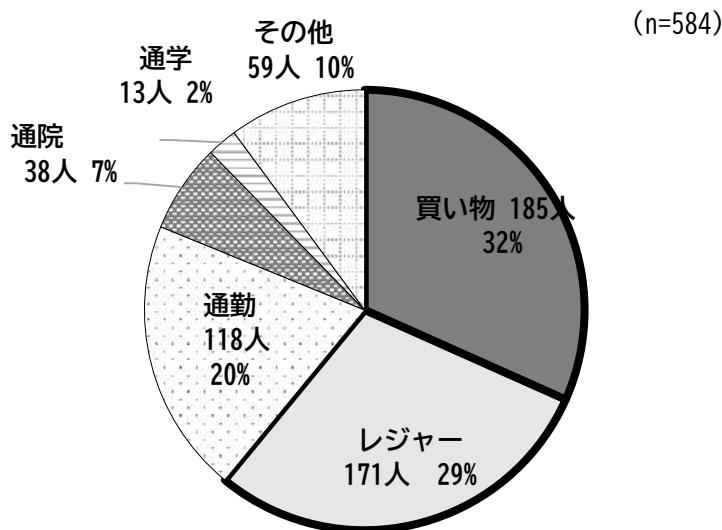
3-3 延伸に期待すること(n=1025)



延伸に期待することは、交通の利便性の向上が約42%となっており、都内等へのアクセスがよくなることが期待されています。

選択肢	件数(人)	比率(%)
交通の利便性の向上	429	42%
駅周辺の賑わい	246	24%
住環境の向上	198	19%
災害時の代替路線	129	13%
その他	23	2%

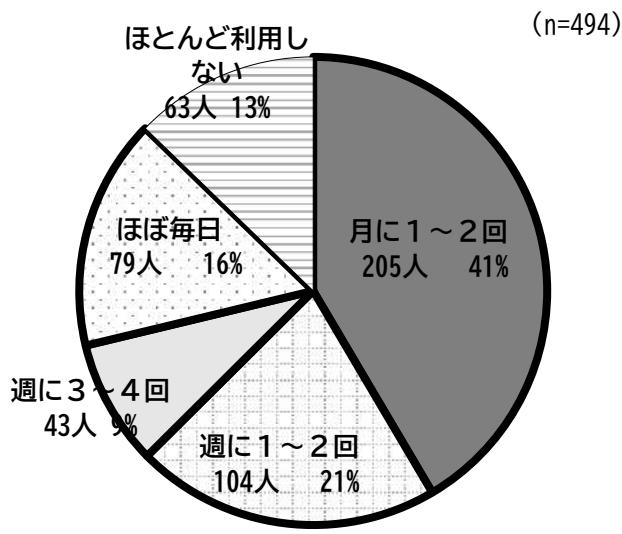
3-4 延伸後どのような機会に利用したいか



延伸後は、買い物に利用したいが最も多く、次にレジャーが多くなっています。

選択肢	件数(人)	比率(%)
買い物	185	32%
レジャー	171	29%
通勤	118	20%
通院	38	7%
通学	13	2%
その他	59	10%

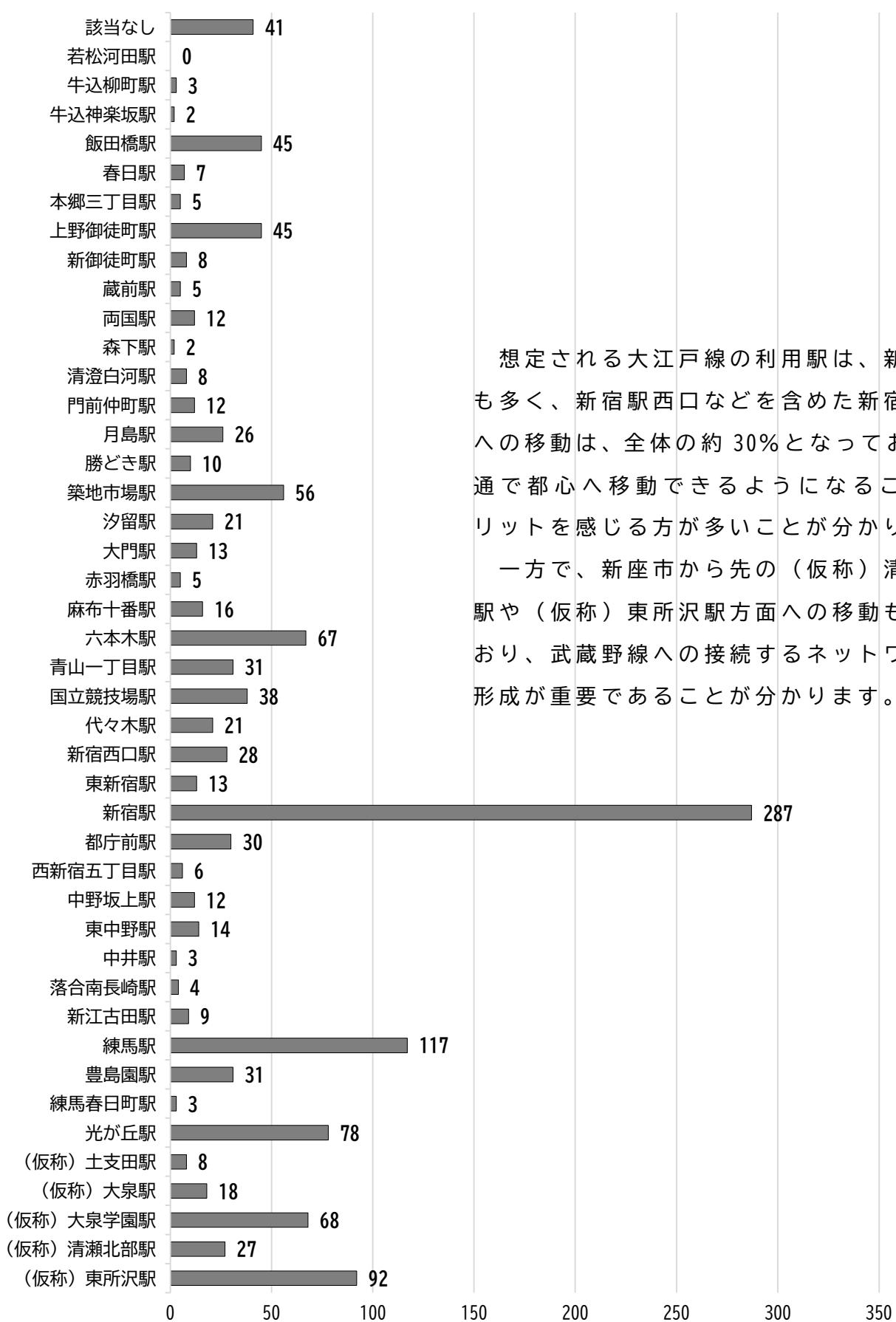
3-5 どのくらいの頻度で利用したいか



ほとんど利用しないとの回答が約13%でしたが、それ以外の約87%は延伸後に利用したいとの回答でした。

選択肢	件数(人)	比率(%)
月1～2回	205	41%
週1～2回	104	21%
週3～4回	43	9%
ほぼ毎日	79	16%
ほとんど利用しない	63	13%

3-6 想定される大江戸線の利用駅（行き先）は(n=1347)

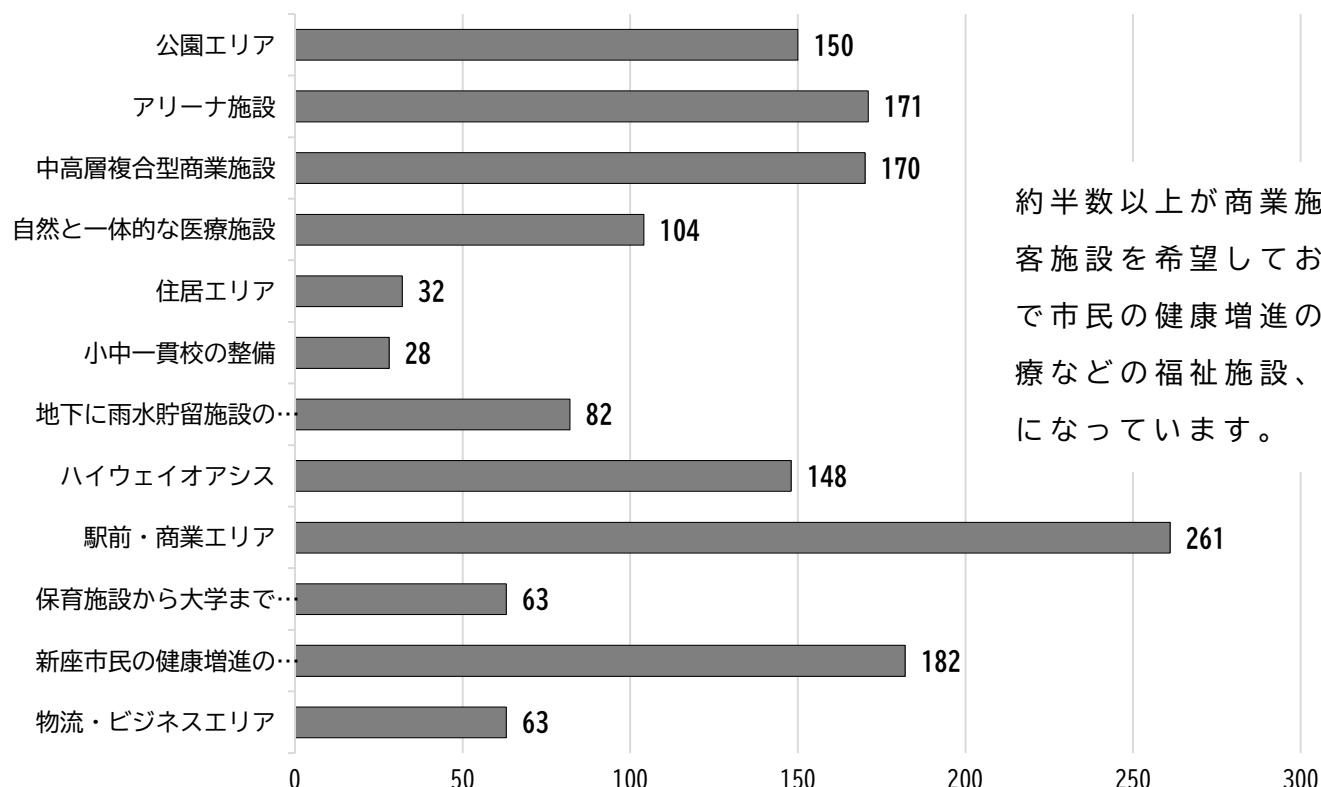


想定される大江戸線の利用駅は、新宿が最も多く、新宿駅西口などを含めた新宿エリアへの移動は、全体の約30%となっており、直通で都心へ移動できるようになることにメリットを感じる方が多いことが分かります。

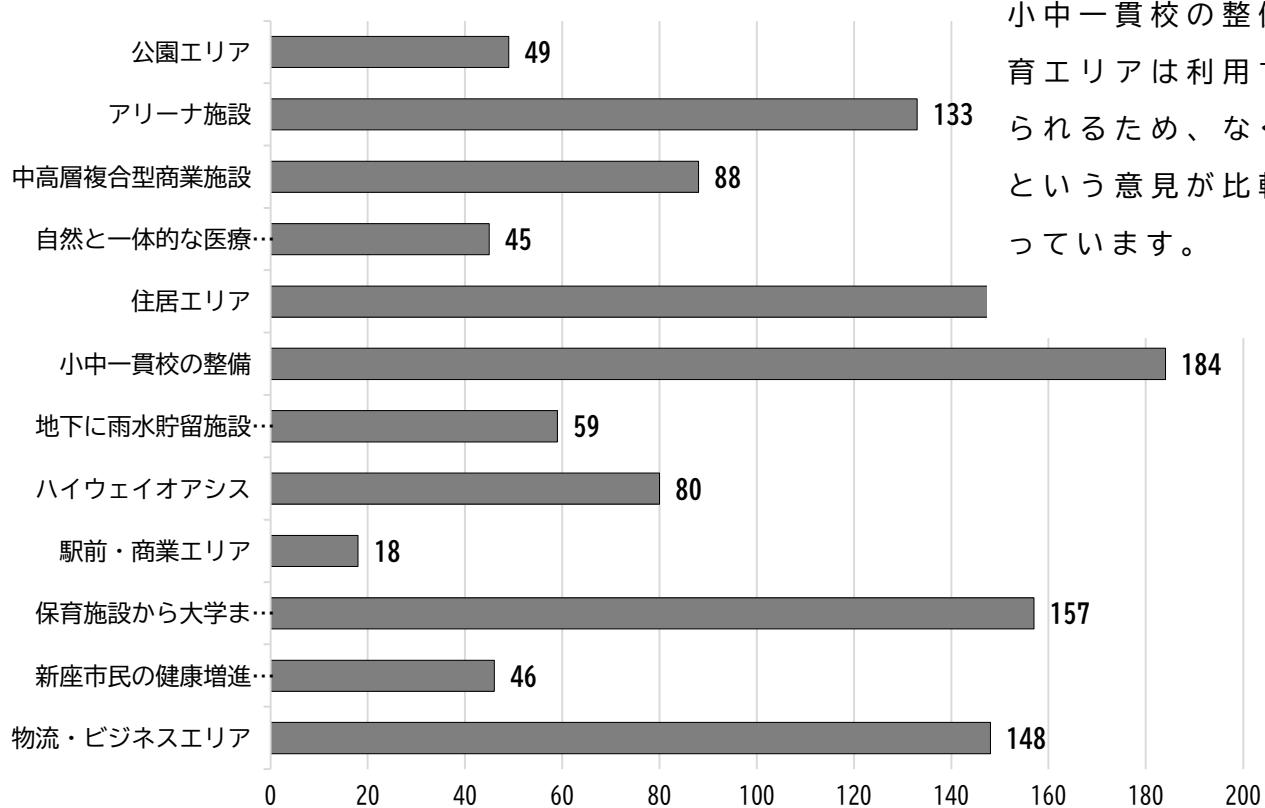
一方で、新座市から先の（仮称）清瀬北部駅や（仮称）東所沢駅方面への移動も一定数おり、武蔵野線への接続するネットワークの形成が重要であることが分かります。

問4 まちづくり構想案について

4-1 あつたらよいと思う施設 (n=1454)



4-2 なくてもよいと思う施設 (n=1183)



主な自由回答内容（記述内容からの抜粋、一部要約）

自由回答の記入者は457人であり、施設やまちづくりに関することについて記述いただいた方は、全体の約63%で、商業施設、公園、図書館、児童館、イベント会場、健康増進のためのプールのといった施設を希望する御意見がありました。

次に、交通・アクセスに関する自由回答については、全体の約13%で、新駅の整備と同時に、周辺道路の整備やスマートインターの整備などを進めてほしいといった御意見がありました。

さらに、延伸に対する賛成意見については、全体の約10%、反対意見については約7%、その他事業に関することについて約7%の方から御意見を頂きました。

項目	件数
施設やまちづくりに関する主な意見	288件
交通・アクセスに関する主な意見	61件
延伸に対する賛成意見	46件
延伸に対する反対意見	30件
その他事業に関する主な意見	32件

施設やまちづくりに関する主な意見

自然と共に存した商業施設。店舗ラインナップも近隣の駅とは異なるもの希望。あえて商店街的な作りをするのも面白いと思う。

家族連れが楽しめ、新座市が目的地となるような大型商業施設。

駅ビルがほしい。下車するきっかけがある駅、滞在出来る駅にしてほしい。子どもが室内で遊べる児童館や図書館が欲しい。

公園エリアはかなり魅力的。新座市には子供を思い切り遊ばせる場所が少ないので、親子で楽しめる公園や、近隣に商業施設があれば、休憩や買い物もできて尚良し。大型駐車場必須。

新座市はファミリー層の引っ越しが多いのに、子育て支援が少ない。

子育て世帯に向けた医療・保育機関・たくさん遊べる安全な場所を作つて欲しい。

アリーナ施設を建設することでライブやイベント、企業イベントを執り行う事ができ経済効果が得られると思う。

新宿から1本で自然豊かな場所に行けるアピールがあると良いと思った。

新座市民の健康増進施設となるようなプールや公園など。

イベント広場でお祭りが楽しめるようなスペース、大きな図書館

バスターミナルの整備。都心直結の大江戸線が来るなら高速バスなど公共交通もひっくるめて大規模な交通結節点にすることが望ましいと思う。

関越道のスマートインターをつくり、高速バスターミナルを建設。武蔵野線の駅とも連絡して都心のサテライトバスターミナルを作る。

車の渋滞緩和のための道路整備と、利便性を向上させるスマートインター・エンジの

設置を望む。

心の豊かさを育む「都市公園」遊んだり運動したり散歩したりできる「都市公園」はその土地の歴史や環境を守る大切なものの。現在人の心を癒す公園を望みます。

春夏秋冬子供から大人までゆっくりできる空間（カフェなど）あると良い。社会人や学生がゆっくり勉強できるスペースや大きい本屋がほしい。

交通・アクセスに関する主な意見

新駅が出来ると同時に、周辺道路の整備が重要だと思う。交通渋滞が起きない配慮をしてほしい。

無人バスの運行など、先端技術を取り込めたらよい。新駅からの交通網整備も一体的に考えるべきだと思う。

保谷朝霞線道路と合わせた開発をして欲しい。

新座駅へのバスの運行本数少なくて不便。新駅に期待している。

新駅だけではなく、そこに繋がる現在ある道の整備をしてほしい。（信号、舗装、道路幅拡張、歩道整備）

スマートインターを活用したハイウェイオアシスは全国を見てもそうそう無いものであり ETC2.0 を活用して一時退出を可能にすることで新座を活用しやすい街にして欲しい。

延伸に対する賛成意見

地域の活性化になるため、盛り上げてほしい。環境整備や美化にも繋げてほしい。

馬場地区に新駅が実現すれば、市内全体の利便性が高まり人口増にも繋がることで、新座市の発展に寄与するものと思います。地下鉄12号線延伸の実現を。

年齢的にだんだん車の運転を控えるようになるので、地下鉄で都内に出かけたい。早期延伸実現お願いします。

大江戸線延伸は、新座のみならず日本に影響を与える一大プロジェクト。早期に成功すれば都市集中から地方分散の流れを促進でき、新座も活気と潤いを手に入れられると思う。

早期延伸実現を。

延伸に対する反対意見

練馬区内での延伸実現がいつになるかわからない状況で、何年後を想定しての街づくりなのか。少子高齢化の時代に学校の新設が本当に必要なのか。

まずは高速道路の出入り口とパーキングエリアの整備を進めるべき。

交通の不便はありますが、将来を考えると電車で遠方に行くというより、日々生活する上で地元を中心にバスなど利用し、歩いて行ける環境の整備はしてほしい。大規模

な開発は行ってほしくない。住み慣れた地域で安心して生活できる環境を望む。

国の予算がなく1駅間が300円～500円かかるなら考えた方が良い。

人口減のなか建物に莫大な資金を使ってもいずれ新座市の借金が増すばかり。

その他事業に関する主な意見

鉄道は莫大な資金がかかる。実現を目指すなら都心部の災害復旧支援をメインとしたまちづくりをすべき。

新座の知名度が正直低い為、わざわざ都心の方から遊びに来たい！と思えるような町になれば嬉しい。

道路交通網の充実と駐車場整備が重要。馬場エリアの市街化編入をしてほしい。

新座市民が外出するのも良いが、他の地域からも人が集まつくるような魅力的な環境づくりをしてほしい。